

講義コード	11C0118500	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	外木 好美	開講期	第2期
科目名	国際金融論2						外木 好美	第2期	
履修前提条件					備考				
授業の目的	<p>この授業では、数式や図を使って、国際金融にまつわる経済理論を学びます。ここで利用する経済理論は、ミクロ経済学とマクロ経済学、金融論で学んだ内容が基礎となります（主にマクロ経済学）。マクロ経済学や金融論で学んだ金融の仕組みや制度、経済政策等について、為替レートや国際収支を通じた影響も踏まえて、理論的なアプローチから理解することを目的とします。</p> <p>国際金融論1と国際金融論2はセットで受講するようにしてください。また、ミクロ経済学、マクロ経済学、金融論を履修していることが望ましいです。国際金融論1では、①財市場、②貨幣市場、③為替市場の各々の市場を理論的に分析します。国際金融論2では、これら市場を同時に分析し、一国経済の政策の在り方について学びます。</p>								
到達目標	<p>この授業では、国際金融論1の内容を理解していることを前提とし、以下の2点を到達目標としています。①マンデル・フレミングモデルに基づいて、開放経済の下での経済政策について理解すること、②現代の国際金融を取り巻く問題を知ること。</p> <p>国際金融論2では、財市場の均衡、貨幣市場の均衡、為替市場の均衡を同時に分析していきます。つまり、各々の市場を分析できるだけでなく、組み合わせることで分析することになります。本講義では、国際金融論1で学習した各市場の分析を基礎として、これらを組み合わせる分析を行います。</p>								
授業外学修内容・授業外学修時間数	<p>授業では、直感的な理解ができるよう努めます。授業後に教科書を読み込むことで、経済学的な文章に慣れてください。その上で、各章の復習問題に取り組み、自身の理解度を確認してください。国際金融論は、ミクロ、マクロ、そして金融論を総動員する内容となっています。そのため、これまで学習してきた内容の理解が不十分だと、国際金融論の理解が難しいでしょう。授業中に基礎となる科目の内容にも触れますが、多岐にわたるため、あくまでも簡単な復習レベルです。是非、講義後に個別に質問に来るようにしてください。</p> <p>授業外学修は60時間以上行うこと。</p>								
授業計画	<p>【第1回】 為替レートと実体経済：総需要と総供給、総需要とその決定要因（内需、外需）</p> <p>【第2回】 為替レートと実体経済：生産物市場の短期均衡、経常収支の考察</p> <p>【第3回】 為替レートと開放マクロ経済政策：生産物市場と資産市場の同時均衡（閉鎖経済）（1）</p> <p>【第4回】 為替レートと開放マクロ経済政策：生産物市場と資産市場の同時均衡（閉鎖経済）（2）</p> <p>【第5回】 為替レートと開放マクロ経済政策：開放経済への拡張（マンデル・フレミングモデル）</p> <p>【第6回】 為替レートと開放マクロ経済政策：変動相場制における金融・財政政策の効果</p> <p>【第7回】 為替レートと開放マクロ経済政策：国際資本移動の規制と政策効果</p> <p>【第8回】 予備日</p> <p>【第9回】 為替レートと開放マクロ経済政策：予想の変化と政策効果、短期から長期への均衡の変遷</p> <p>【第10回】 為替政策（為替介入と為替相場制度）：為替相場制度の選択、為替介入</p> <p>【第11回】 為替政策（為替介入と為替相場制度）：固定相場制度、固定相場制度下の金融・財政政策</p> <p>【第12回】 為替政策（為替介入と為替相場制度）：通貨同盟と最適通貨圏</p> <p>【第13回】 国際金融を取り巻く難問：</p> <p>【第14回】 国際金融を取り巻く難問：</p> <p>【第15回】 まとめ</p>								
成績評価の方法	各章の課題提出と、期末試験の点数で評価します。								
フィードバックの内容	各章で復習問題で、習熟度を確認してもらいます。ミクロ、マクロ、金融と基礎となる科目が多く、どこでつまづいているのかは学生によってバラツキます。もし解答に困ったら、講義後に残っている時間で質問をしてください。個別に対応します。勉強したつもりではなく、先生に質問しながら能動的に学習をしてください。								
教科書	『コア・テキスト国際金融論第2版』藤井 英次（新世社）2013								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	算数、数学、図、数式等でわからないことがあったら、簡単なことでも、声をかけてください。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付けます。								
その他									